

当院かかりつけ、あるいは当院受診予定の方へ

新型コロナウイルスオミクロン株の急速な拡大により、国内でも過去に類をみないハイペースで感染者数、濃厚接触者数が増加しています。日に日に医療供給体制は逼迫してきており、群馬県内も例外ではありません。また、当院は県内唯一の小児高度医療専門施設および総合周産期母子医療センターとして、入院外来ともに他施設では診療困難な重症小児患者や重症妊婦患者を多くかかえていることもあり、これまで以上に厳重な感染対策が急務と考えております。当院かかりつけ、あるいは当院受診予定の方々におかれましては、なにとぞご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【外来受診に関して】

- 受診予定日およびその1週間以内に、ご本人・ご家族に発熱・咳・咽頭痛・鼻水などの感冒様症状のある方は、必ずその旨を受診前に電話でお知らせくださいますようお願い申し上げます。
- ご本人およびご家族が新型コロナウイルスの濃厚接触者となってしまった場合も、同様に受診前に電話でご相談ください。
- 院内での不織布マスク着用にご協力ください。また、鼻が出ないように正しくご着用ください。
- ご家族への症状説明は基本的に、患者ご本人様のスマートフォンスピーカーを利用したリモートでの対応となりますので、受診に付き添ってこられたご家族の方は院内に入らずに駐車場の自家用車内で待機していただきますようお願いいたします。

【入院中の面会に関して】

- ご家族の面会については、平時は原則禁止とさせていただきます。
- 他院からの搬送転院時、手術時、出生後に赤ちゃんが小児科病棟に入院予定の方の分娩時に関しては、ご家族1名につき、こちらから指定させていただいた院内待機場所、あるいは駐車場の自家用車内での待機をお願いいたします。産科あるいは小児科担当医からの症状説明が終わり次第、速やかにご帰宅くださいますようお願い申し上げます。
- 着替えなど患者様への必要物品のお届けに際しては、病棟入口でインターホンを鳴らし、対応した産科スタッフにお渡しください。その際には病棟に立ち入らないようお願い申し上げます。
- 入院中の外出外泊は禁止とさせていただきます。

【分娩に関して】

当院は感染症指定医療機関ではないため、感染防御のための機能を有する分娩室や手術室がありません。そのため、新型コロナウイルスに感染している方、あるいは濃厚接触者に代表される感染疑いの方は、当院で分娩していただくことができません。そのため、原則的として、感染症指定医療機関（群馬大学医学部附属病院や前橋赤十字病院など）に転院搬送させていただくこととなります。しかし、当該機関が満床などの理由で受け入れができない場合など、例外的にやむを得ず当院で分娩していただく可能性もあります。その場合、院内感染予防の観点から、前述の学会指針に従い、短時間（1～2時間程度）で経膈分娩に至ると思われる状況以外は、原則的に帝王切開での分娩とさせていただきます。

感染疑いの方の場合、帝王切開後に新型コロナウイルス感染が否定されることもあります。また、帝王切開は、経膈分娩に比べ出血量が多くなる、血栓症の頻度が上昇する、入院期間が長くなるといったリスクがあり、また、次回妊娠時も帝王切開での分娩となる可能性も高まりますが、患者様に最大限安全な医療を提供すべく尽力致しますので、何卒ご理解下さい。

今後も新規変異株などにより、国内および県内の感染者数も変化してくると思われれます。そのため、これらの内容も、今後の情勢を踏まえ再三変更になる可能性もございますので、どうぞご理解下さいますようお願い申し上げます。



令和2年4月20日 第1版

令和2年10月30日 第2版

令和2年12月25日 第3版

令和4年1月31日 第4版

群馬県立小児医療センター 産科科長 京谷 琢治
師長 福田 円
院長 外松 学